

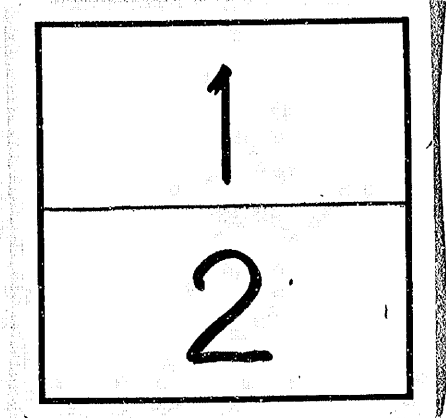
(昭七. 本調査班 四)

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp>

昭七
本調二
查班四

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
http://www.jacar.go.jp

分割撮影ターゲット

分割した 部 分 の 撮 影 順 序	
分割撮影 した理由	A 3 版以上のため
文 書 等 名	支那兵器製造所一覧表 (其三)
上記のとおり分割撮影したことを証明する。	

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp>

德州兵工廠	山東 德州	開鎖中			小銃 月製六〇〇(昭四一。調ニヨル) 重機銃 リ一。 銃彈藥 リ六七〇〇。 砲彈 リ六六。
廣東兵工廠					製造品目 赤矢銃、拳銃、輕機關銃、迫撃砲、各種彈藥 製造能力(月製) 赤矢銃一五〇、挺拳銃二〇〇、輕機關銃一〇〇 迫撃砲一〇〇、拳銃彈藥五〇〇〇。
成都兵工廠	成都	民國八年三月設立シテ經營者國民革命軍第三十九軍長田頌光ニシテ資本金ニ十萬元、毎月經營費十萬元ナリト謂フ 職工八百人ニシテ作業時間ハ一十時間ナリト	機械ハ独逸式ニシテ技術ハ最初独逸人ヲ技術トシテ僱聘シ居タルモ現在ニテハ中國人ノミナリト 原料ハ全部独逸品ニシテ上海ヨリ購入シ居レリト謂フ	製造品目 赤矢銃、拳銃、輕機關銃、迫撃砲、彈藥類 製造力(月製) 赤矢銃一八〇、輕機關銃一五〇、拳銃五〇、輕機關銃三〇、迫撃砲一〇、彈藥三〇〇〇。	
成都軍機修械處	成都	民國十六年十月、設立シテ經營者ハ國民革命軍第三十四軍長劉文輝ニシテ資本金ニ十萬元ニシテ職工一六〇人、作業時間ハ一〇時間中國人ニシテ製造ス	原料補給系統ハ全部独逸品ヲ上海ヨリ購入セリト謂フ	製造品目 赤矢銃、拳銃、輕機關銃、迫撃砲、彈藥類 製造力(月製) 赤矢銃一八〇、輕機關銃一五〇、拳銃五〇、輕機關銃三〇、迫撃砲一〇、彈藥三〇〇〇。	
開封兵工廠	開封			小銃日製二。(昭三一。調)	
芝罘兵工廠	芝罘	昭和三年九月開設シ張家島に領事館時、開鎖セシメ逐次擴張セラレ現工廠ハ旧製銃工場及築港工場ノ一部改築セルモノニシテ職工ニ德州ヨリ招聘セル技師外約三〇人ナルカ、招聘セル技師此地設置セルハ要カ、供給容易ナルニ依ルト云フ	主要原料ハ外部ヨリ購入セルカ如シ 劉珍五軍供給ハ小銃ハ米式モノ多ク從テ之ニ對スル彈藥製造機械(式)價約十五萬元ヲ米國會社ト交渉中ナリト謂フ	製造品目(昭五三月調) 小銃及庚包(製造シテラス) 機關銃(空冷式) 迫撃砲彈 手榴彈 火藥(裝藥炸藥)(黑色藥ナラン)	
熱河兵工廠	熱河 北票	湯玉麟、下ニ昭和四年末独人技師ヲ招聘シ工廠建設ニ着手シ五年四月五月頃機械類到着シ技師職工約二〇名ヲ募集シ小銃彈丸ノ製造ヲ開始シタルカ如シ	独人技師指導ノ下ニ兵器彈藥製造機械約六百個(独逸品)到着シ試備セルカ如シモ五年九月大量ノ兵器彈藥ヲ独逸ヨリ購入セルヨリ見レハ大ナル作業能力ナキカ如シ		
黑龍江省軍械廠	齊齊哈爾 省城 磚城東門外	編成組織完備セル如ク見ルモ可實ハ僅少ノ修理ヲ行ハ過キナルカ如シ 職工三百名アリ經營者ハ省政府ヨリ毎月支出シ八年度月額五七九元ナリト	軍械廠及製彈工廠ニ分レアリ 小銃製造機械若干アルモ製造シタルコトナキモノ、如シ 小銃彈藥製造機械ハ独逸ヨリ購入シ完成後日製ニシテ能カアリト	小銃、迫撃砲、修理ハ小銃ハ製造シ得ル設備アリ 小銃彈、迫撃砲彈、手榴彈	
吉林軍械廠	吉林省 城外東局子	吉林副司令官公署ニ隸屬シ技師五名事務員一名職工一二〇名(昭五二調)ヲ有シ兵器ノ修理ヲ行フ		破損兵器ノ小修理及保存手ハ小銃彈藥ノ詰替ヲ行ヒ 兵器ヲ格納シアリ	
備考	天津伊太利租界ニ伊太利商人經營、兵器製造所アリ製造能力ハ迫撃砲月製約一〇門、小銃約一〇挺、機關銃約六挺、七九粒小銃彈藥日製約一〇〇〇發ナルカ如シ				